

令和6年度 第6回倫理審査委員会

開催日時：令和6年9月26日（木）14：00～15：00

開催場所：国立成育医療研究センター研究所2F セミナールーム

（*Microsoft TeamsによるWeb会議を併用）

出席委員：松本健治委員長、島袋副委員長、奥山委員、五十子委員、大矢委員、小野寺委員、神里委員、植松委員、三上委員、福島委員、嶋田委員、佐々木委員、内山委員、横谷委員、横野委員、中村委員、竹原委員、井上委員、和田委員

審議課題数：42件（承認42件）

1. 受付番号 2022-097：妊娠糖尿病治療における持続血糖モニタリングが妊娠転帰に及ぼす影響を検証する後ろ向き観察研究（迅速審査）

◆ 申請者：荒田 尚子

◆ 申請の概要

2022年9月26日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

2. 受付番号 2023-194：当院における全身性エリテマトーデス合併妊娠に関する症例調査（迅速審査）

◆ 申請者：河野 千慧

◆ 申請の概要

2023年12月20日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

3. 受付番号 2023-286：遺伝性血管性浮腫が疑われた小児の最終診断についての後方視的検討（迅速審査）

◆ 申請者：梅沢 洸太郎

◆ 申請の概要

2024年03月18日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

4. 受付番号 2024-053：無痛分娩導入下での分娩管理における胎児回旋異常に対する用手回旋の効果に関する横断研究（迅速審査）

◆ 申請者：西野 千尋

◆ 申請の概要

無痛分娩では児頭の回旋異常の割合が増加することが知られている。回旋異常は分娩停止をきたしやすく、帝王切開や機械分娩での分娩となる可能性が高い。回旋異常を是正

する目的で児頭の用手回旋を行うことがあるが、本手技に関する成功率や合併症に関して検討した報告は少なく、今回詳細に検討する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

5. 受付番号 2024-086：幼児期前期にある小児がん患者が覚醒下放射線治療を行うための多職種連携の実態（迅速審査）

◆ 申請者：澤本 凜

◆ 申請の概要

◆ 幼児期前期で覚醒下での放射線治療を完遂できた症例を経験したため、診療記録と看護記録より支援の実態を振り返り、よりよい看護支援を検討する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

6. 受付番号 2024-103：造血幹細胞移植が適応となるムコ多糖症患者の成長発達を踏まえた看護支援の実態（迅速審査）

◆ 申請者：今井 歩

◆ 申請の概要

造血幹細胞移植が適応となるムコ多糖症患者の成長発達を踏まえた看護支援の実態を明らかにすることで、今後のより良い看護実践に繋がると考え、本調査を行うこととしました。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

7. 受付番号 2024-106：酢酸亜鉛水和物製剤服用中の小児患者における低銅血症の実態調査（迅速審査）

◆ 申請者：村上 百花

◆ 申請の概要

造血幹細胞移植が適応となるムコ多糖症患者の成長発達を踏まえた看護支援の実態を明らかにすることで、今後のより良い看護実践に繋がると考え、本調査を行うこととしました。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

8. 受付番号 2024-111：小児がん中央機関病院における小児がんへのリハビリテーション診療に関する後方視的検討（迅速審査）

◆ 申請者：蓮川 嶺希

◆ 申請の概要

当院における小児がんのリハビリテーション診療の取り組みを、電子カルテを用いて後方視的に調査し、その傾向や課題を分析することで、今後の小児がんに対するリハビリテーション診療の更なる充実を図る。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

| |
|---|
| ◆ 判定：承認 |
| 9. 受付番号 2024-124：高アンモニア血症を生じる先天性代謝異常症に対する最適な治療法の選択に向けたヒストリカルデータの検索と評価基準の検討にかかる研究（迅速審査） |
| ◆ 申請者：福田 晃也 ◆ 申請の概要 国立成育医療研究センターで実施している高アンモニア血症を生じる先天性代謝異常症の患者さんに対する治療についてヒストリカルデータ（過去の症例データ）を整理し、それぞれの治療法と病気の経過や予後の関連を検証し、最適な治療の選択肢を導き出すために規準となる資料の作成を目的としています。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認 |
| 10. 受付番号 2024-131：小児救急外来における point-of-care ultrasound の Quality Assurance を目的とした単施設記述研究（迅速審査） |
| ◆ 申請者：富田 慶一 ◆ 申請の概要 Point-of-care ultrasound (POCUS) は、放射線被ばくがなく、リアルタイムの診断ができる一方で、画像診断専門家の超音波検査ほど包括的な検査ではなく、診断能が技術に依存するため、検査の Quality Assurance (QA) が課題となる。本研究は、国立成育医療研究センターの小児救急外来における POCUS の実施状況を後方視的に検討し、QA に繋がる検討を行うことを目的とする。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認 |
| 11. 受付番号 2024-132：小児周術期アナフィラキシーの現状を調査する症例集積研究（迅速審査） |
| ◆ 申請者：石川 史 ◆ 申請の概要 本研究では 2005 年 4 月～2024 年 3 月の期間に当センターにおいて全身麻酔もしくは部分麻酔下に手術を受け、当日にアナフィラキシーと診断された 0～18 歳の患者さんの情報を診療記録より抽出し、患者さんの背景、臨床症状、診断方法、原因薬物などを調査する。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認 |
| 12. 受付番号 2024-135：小児急性肝不全に対する治療の効果検証と予後予測に関する研究（迅速審査） |
| ◆ 申請者：井手 健太郎 ◆ 申請の概要 小児急性肝不全に対する内科的治療（免疫抑制療法、血液浄化など）の効果検証および、特に肝移植の適切な適応とタイミングを肝移植なしでの予後予測を行うことで、小児急性肝不全のさらなる管理向上に寄与することを目的とした研究です。 ◆ 審議結果 |

| |
|--|
| <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p> |
| <p>13. 受付番号 2024-136：凝固機能から考えるフィンランド型先天性ネフローゼ症候群（CNF）の腎移植までの治療管理（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：小椋 雅夫</p> <p>◆ 申請の概要 CNF（フィンランド型先天性ネフローゼ症候群）は、遺伝子異常に伴い生後3か月以内にネフローゼ症候群を発症する希少疾患である。治療法である片腎摘出により、腎不全・移植までの管理が可能か調査する。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p> |
| <p>14. 受付番号 596：小児リンパ管疾患の症例調査（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：藤野 明浩</p> <p>◆ 申請の概要 2012年09月12日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、研究者等、実施場所、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p> |
| <p>15. 受付番号 1943：X染色体連鎖性低リン血症性くる病・骨軟化症（XLH）患者を対象としたアジア長期観察研究（SUNFLOWER-study）（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：内木 康博</p> <p>◆ 申請の概要 2018年10月16日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p> |
| <p>16. 受付番号 1999：ステロイド薬または免疫抑制薬内服下での弱毒生ワクチン接種の多施設共同前向きコホート研究（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：亀井 宏一</p> <p>◆ 申請の概要 2018年12月04日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、実施場所の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p> |
| <p>17. 受付番号 2022-209：健常小児の不感蒸泄量を測定/検証する前向き研究（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：加藤 宏樹</p> <p>◆ 申請の概要 2023年02月13日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。</p> |

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認 |
| <p>18. 受付番号 2023-042：小児医療情報収集システムを用いた安全性評価手法の検討（迅速審査）</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：中国 正祥 ◆ 申請の概要 2023年07月03日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認 |
| <p>19. 受付番号 2023-057：乳児期角層バリア因子と母乳中因子の解析における追跡調査（迅速審査）</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：吉田 和恵 ◆ 申請の概要 2023年11月17日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認 |
| <p>20. 受付番号 2024-033：皮膚バリア機能障害を要因とする皮膚疾患の角層構成成分と臨床症状の関連性に関する検討（迅速審査）</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：吉田 和恵 ◆ 申請の概要 2024年06月03日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認 |
| <p>21. 受付番号 2024-073：無痛分娩普及に対応する次世代分娩管理法開発に関する研究開発～分娩管理法開発のための実態調査および分娩予後データ収集～（迅速審査）</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：梶原 一紘 ◆ 申請の概要 2024年08月02日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認 |
| <p>22. 受付番号 2024-080：成育医療・母子保健領域の政策過程におけるEBPMサイクルの促進・阻害因子とその介入策の有用性評価に関するアンケート調査（迅速審査）</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：千先 園子 ◆ 申請の概要 |

2024年08月02日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

23. 受付番号 2023-270：既存の医療情報データベースとレジストリの連結による小児固形臓器移植患者の感染症疫学に関するデータベース構築と移植予後関連因子の探索（迅速審査）

◆ 申請者：大宜見 力

◆ 申請の概要

肝移植は重篤な肝臓の病気を持つ患者様に対する重要な根治療法です。肝移植の予後は非常に良くなってきていますが、移植後経過においては、拒絶・感染・血流障害に代表される合併症が発生し得るため、これらに対する管理や予防が重要です。本研究の目的は当センターで肝移植を受けられた患者様の診療データを後方視的に収集し、移植後合併症の頻度を調査し、その性質、危険因子、予後などを明らかにすることです。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

24. 受付番号 2024-099：診療記録データに基づく特定のI型インターフェロノパシーに関する自然歴研究（迅速審査）

◆ 申請者：河合 利尚

◆ 申請の概要

本研究は、複数国の複数施設で既存データに基づき実施する非介入観察研究であり、特定のI型インターフェロノパシー患者の社会人口統計学的特性、臨床的特性、疾患経過、医療資源利用(HCRU)及び死亡率を調査することを目的とする。患者ごとに、既存診療記録の内容を1回のみ調査してデータを収集する。診療記録の情報をデータの利用可能性に基づき抽出する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

25. 受付番号 2024-123：Skin care interventions for preventing eczema and food allergy スキンケア介入によるアトピー性皮膚炎と食物アレルギー：システマティックレビュー・データ統合によるメタアナリシス（国際共同研究）（迅速審査）

◆ 申請者：山本 貴和子

◆ 申請の概要

本研究では、成育医療研究センターで実施したスキンケアによるアトピー性皮膚炎や食物アレルギー予防に関するランダム化比較試験データなどを提供し、システマティックレビューを行い、これらのデータベースを統合し、メタ解析をすることによりスキンケア介入によるアトピー性皮膚炎および食物アレルギーの発症予防を検討する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

26. 受付番号 2024-097 : 日本における EXCOR Pediatric に関連した市販後のデータ収集
Japanese registry for EXCOR : J-EXCOR (迅速審査)

◆ 申請者 : 小野 博

◆ 申請の概要

この調査研究では、EXCOR Pediatrics に関連した市販後のデータを長期的に集積することにより、患者さんの特徴、補助人工心臓の装置としての機能、補助人工心臓の使用に際して生じる不具合・有害事象などを解析し、評価することを目的とします。ここから得られた情報は、重症心不全の患者さんの臨床評価・管理、安全性の確保、治療技術の向上、次世代の医療機器の開発研究への活用などが期待されます。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定 : 承認

27. 受付番号 2024-112 : 先天代謝異常症症例の遺伝子変異を同定後、経過観察調査をおこなう研究-研究として遺伝子診断を行う疾患- (迅速審査)

◆ 申請者 : 飯島 弘之

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定 : 承認

28. 受付番号 2019-070 : 脊髄髄膜瘤胎児手術の早期安全性確認試験 (迅速審査)

◆ 申請者 : 和田 誠司

◆ 申請の概要

2020年02月18日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定 : 承認

29. 受付番号 PGT2024-01 : 着床前遺伝学的検査 (Infantile liver failure syndrome)
(一般審査)

◆ 申請者 : 辰巳 嵩征

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定 : 承認

30. 受付番号 PGT2024-02 : 着床前遺伝学的検査 (Zellweger 症候群) (一般審査)

◆ 申請者 : 辰巳 嵩征

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定 : 承認

31. 受付番号 2024-118 : 入院中の小児患者の口腔衛生管理に関する看護師の意識と実施状況 (一般審査)

◆ 申請者 : 五十川 伸崇

◆ 申請の概要

入院中の小児患者の口腔ケアは重要であるが、口腔ケアを担う看護師にとって内容的・時間的な負担となっている可能性が懸念される。そこで本研究は問題解決への方

向性や支援を検討するための現状把握を目的として小児総合医療施設の看護師を対象にアンケートを実施するものである。アンケート結果解析により入院中の小児患者の良好な口腔内状況の維持改善に寄与すると考えられる。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

32. 受付番号 2023-102：【中央一括審査】再生医療分野への応用を見据えたヒト月経血由来上皮・間葉系細胞の細胞特性、安全性評価に関する基盤研究（一般審査）

◆ 申請者：梅澤 明弘

◆ 申請の概要

2023年11月10日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認（※修正確認は委員長一任）

◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。但し、以下の点について加筆・修正すること。

・ロート製薬株式会社の共同研究者の倫理研修が未受講となっている。

受講が完了したことを確認したのちに研究を実施すること。

33. 受付番号 2024-121：【中央一括審査】口唇口蓋裂の患者報告アウトカム質問紙 CLEFT-Q 日本語版の計量心理学的特性の検証と臨床実装に関する前向き観察研究（一般審査）

◆ 申請者：彦坂 信

◆ 申請の概要

口唇口蓋裂は口唇・口蓋・上顎骨に裂を認める先天性疾患であり、整容（みため）・言語・咬合（かみあわせ）などの多様な症状を生じます。本研究は、口唇口蓋裂患者さんの視点からの現状を理解するための質問紙 CLEFT-Q の、平均点などを知るために行います。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

判定：承認（※修正確認は委員長一任）

理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。但し、以下の点について加筆・修正すること。

・説明文書① 研究の名称及び当該研究の実施について研究機関の長の許可を受けている旨「当センターの理事長の許可を受けている。」を「各研究機関の長の許可を受けている。」に修正すること。

34. 受付番号 2024-113：【中央一括審査】流行性レンサ球菌感染症の臨床像と分離株の病原性に関する研究（一般審査）

◆ 申請者：二木 良平

◆ 申請の概要

近年、日本国内、および全世界でレンサ球菌感染症が急増しており、小児でも重症例が報告されている。本研究の目的は、国立成育医療研究センターで、診断治療を受けたレンサ球菌感染症患者の診療情報及び保存菌株の解析を用いて、2023年以降急増しているレンサ球菌感染症の臨床的・微生物学的特徴を明らかにすることである。

- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認（※修正確認は委員長一任）
- ◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。但し、以下の点について加筆・修正すること。
 - ① 研究対象者について、審査中に申請者からの申告の様に修正すること。患者の選定は、電子診療録の診断名や微生物検査結果等を用いて行う。
 - ② 共同研究者の倫理研修が未受講となっている。受講が完了したことを確認したのちに研究を実施すること

35. 受付番号 2024-102：【中央一括審査】発達性ディスレクシアの家族集積性を有する大家族の遺伝子解析（一般審査）

- ◆ 申請者：岡 牧郎
- ◆ 申請の概要
先行研究では、ディスレクシアの家族集積性を有する 13 名大家族の SNP アレイで、患者 5 名を含む同胞男性 7 名と母親に Xp22.13 に位置する Nance-Horan syndrome 関連遺伝子 (NHS) の exon に SNP バリエントを認めた。本研究はこれらの先行研究の追加調査に該当する。特に NHS 近傍に焦点を当て、この大家族のエクソームシーケンス解析を行うことで、関連した遺伝子変異を明らかにする。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認（※修正確認は委員長一任）
- ◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。但し、以下の点について加筆・修正すること。
 - ・ロート製薬株式会社の共同研究者の倫理研修が未受講となっている。受講が完了したことを確認したのちに研究を実施すること。

36. 受付番号 2021-010：【中央一括審査】ランゲルハンス細胞組織球症（LCH）に伴う中枢神経変性症（LCH-ND）の診断体制とレジストリ確立のための研究（一般審査）

- ◆ 申請者：塩田 曜子
- ◆ 申請の概要
2021 年 05 月 11 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等、実施場所、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

37. 受付番号 2024-120：【中央一括審査】先天性横隔膜ヘルニアにおける ECMO の効果～ECMO 施設と Non-ECMO 施設の比較～（一般審査）

- ◆ 申請者：丸山 秀彦
- ◆ 申請の概要
日本先天性横隔膜ヘルニア研究グループのデータベースを用います。ECMO (体外式膜型人工肺) 利用施設と非利用施設に分けて、生存退院率などを比較し、ECMO の有効性を検討します。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

- ◆ 判定：承認（※修正確認は委員長一任）
- ◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。但し、以下の点について加筆・修正すること。
 - ・評価項目、副次評価項目について明確に記載すること

38. 受付番号 1386：【中央一括審査】胎盤の解析基盤の開発（一般審査）

- ◆ 申請者：松本 健治
- ◆ 申請の概要

2017年04月27日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等、実施場所、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

39. 受付番号 2024-101：成育総合健康診査センター構築のためのパイロット研究～5歳児健康診査の社会実証化研究～（一般審査）

- ◆ 申請者：窪田 満
- ◆ 申請の概要

新生児から思春期に至るまで切れ目のない健康診査システム構築を目指して、成育総合健康診査センター（仮称）構想は今後必要となってくると考えている。2024年から公費負担で始まった5歳児健診事業では全国展開に難渋している。その課題を明らかにするために、当センターで出生し世田谷区の住民票を有する児に限定した検証的なパイロット研究を行う。これらの研究蓄積から切れ目のない健診システム構築を今後目指していく。
- ◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認（※修正確認は委員長一任）
- ◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。但し、以下の点について加筆・修正すること。
 - ・介入研究ではあるが、対照との比較を行わない研究計画であるため、評価項目にその旨記載し、パイロット研究としての位置づけを明確にすること

40. 受付番号 2021-217：【中央一括審査】HPV ワクチン接種後に多様な症状を呈した患者数のサーベイランス（一般審査）

- ◆ 申請者：竹原 健二
- ◆ 申請の概要

HPV ワクチンの積極的勧奨再開に伴い、HPV ワクチン接種後に生じた症状の診療に係る協力医療機関を対象に、接種後に多様な症状を生じて受診された人数のサーベイランスを行います。
- ◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

41. 受付番号 2020-171：【中央一括審査】In vivo 遺伝子治療におけるウイルスベクターの検出及び免疫反応の評価系の確立のための基礎的研究（一般審査）

- ◆ 申請者：内山 徹
- ◆ 申請の概要

2020年10月01日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等、実施場所、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

42. 受付番号 2021-206：【中央一括審査】リキッドバイオプシーを用いた小児移植後患者における急性期拒絶反応の診断方法の確立（一般審査）

◆ 申請者：笠原 群生

◆ 申請の概要

2022年03月09日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究者等、実施場所の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認